

事業報告書

I 事業概要

令和2年度は、各事業所の安定した収入確保、感染症発症ゼロ、身体拘束ゼロ、骨折事故ゼロ、職員の接遇マナー向上、人事考課制度の効果的運用、職場内研修の充実、地域に開かれた事業所を事業運営の目標とし、それぞれの実施状況は概ね次のとおりでありました。

1 各事業所目標数値を掲げ、安定した収入確保を目指します。

(1) こうのとり荘(長期・短期を併せた1日平均利用者数)

	目標	実績
平成30年度	138人	138.0人
令和元年度	138人	138.6人
令和2年度	138人	137.6人

(2) コスモス荘(長期・短期を併せた1日平均利用者数)

	目標	実績
平成30年度	60人	57.5人
令和元年度	60人	58.3人
令和2年度	60人	57.1人

(3) 加陽いちごの里(1日平均利用者数)

	目標	実績
平成30年度	16人	16.6人
令和元年度	16人	16.1人
令和2年度	16人	15.7人

(4) 豊岡やなぎの里(1日平均利用者数)

	目標	実績
平成30年度	20人	20.7人
令和元年度	20人	20.8人
令和2年度	20人	21.0人

(5) こうのとり居宅支援センター(ケアマネ一人あたりの月平均の担当件数)

	目標	実績
平成30年度	36人	37.3人
令和元年度	36人	35.8人
令和2年度	36人	34.8人

※地域サポート施設 令和3年3月31日付契約利用者数 11人

なお、実績につきまして、ここ近年各事業所の数値目標をほぼ同じとしてきましたが、来年度(令和4年度)に向けて、十分な検証を重ねて、数値目標の再設定を図りたいと考えております。

2 (感染性胃腸炎・インフルエンザ等)感染症発症ゼロを目指します。

昨年の2月下旬から新型コロナウイルスが猛威を振るい、1年が経過しました。その間、感染症対策委員会等にて情報交換と協議を重ね、感染拡大防止対策を徹底強化してきました。職員においては日常の体調管理と確認を徹底し、私生活においても不要不急の外出自粛や行動の記録、そして同居家族の感染拡大防止対策への協力をいただきました。職員一人ひとりが「持ち込まない、広げない」の強い意識と責任と使命のもと、令和2年度は感染症発症ゼロでした。引き続き、感染症の基礎知識と介護事業所における感染症の特徴を理解し、防止対策についての啓発活動(事業会内研修)を行い、新型コロナウイルスを始めとする感染症のクラスター防止に全力を注ぎたいと考えております。

平成28年度	インフルエンザB(4月上旬～4月中旬) インフルエンザA(12月下旬) インフルエンザA(3月下旬～4月上旬)
平成29年度	インフルエンザB(2月上旬)
平成30年度	インフルエンザB(12月中旬) インフルエンザA(1月下旬)
令和元年度	インフルエンザA(1月下旬～2月上旬)
令和2年度	なし

3 身体的拘束ゼロ、骨折事故ゼロを目指します。

事業会では「身体的拘束適正化・事故防止検討委員会」を毎月開催し、ご利用者の尊厳と主体性を尊重し、拘束を安易に正当化することなく、職員一人ひとりが身体的・精神的弊害を理解し、拘束廃止に向けた意識をもち、身体的拘束をしないケアへの取り組みを確認・検討・実行しました。令和2年度は身体的拘束3件、骨折事故9件を認めました。ご利用者は高齢や疾病による体力低下、認知能力低下等により重大な事故につながるリスクが高い中、「その人らしい生活」を保障しながら事故発生を未然に防ぐための安全配慮も適宜行うと共に、事故発生時には迅速・的確に対応処理することで被害の拡大を予防し、原因を明らかにすることで再発の防止に努めました。

4 職員の接遇マナーを向上し、ご利用者に心地よい居場所の提供を目指します。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、毎年全職員が4班に分けて参加しての「接遇・マナー研修」は中止しましたが、接遇マナーの向上に向け、毎月標語を定め指針にし、各事業所・係内にて標語に準じた様々な事例のシミュレーションを実践的に学び、接遇接客対応の基本を再確認し、普段の業務に活かしました。

5 人事考課制度の効果的運用を図り、的確な処遇決定と人材育成が両立できる組織を目指します。

一次考課者である主任を増やし考課者研修を重ね、指導体制を強化することにより、的確な業務把握ができ、上司と部下とのコミュニケーションが円滑に図れました。なお、令和2年度は、緊急事態宣言の影響でコンサルタントによる人事考課のデータ集計が行えず、3段階(高・中・低)判定での±2.5%の賞与反映は実施できませんでした。

6 職場内研修の充実を図るとともに、外部研修に参加することで職員のスキルアップを進めます。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、職場内研修は少人数での研修へ変更して実施しました。外部研修はオンライン形式の研修へと変化し、事業会も速やかにオンライン研修環境を整え、これまでと同様に積極的に参加し、職員の資質向上を図るとともに、法人全体の専門性の向上を図りました。

※表1

 参照

7 地域住民の皆様との連携を強化し、地域に開かれた事業所を目指します。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、地域サロンへの参加や「地域ふれあい交流会」・「いちどきん祭」など様々な地域住民との交流行事を中止しましたが、直接接することのない行事は実施しました。また、日高高校福祉科の介護施設実習については、学校サイドと連携を密に取り、感染症対策を徹底した上で受け入れを実施し、生徒へ貴重な介護実習の機会を提供することができました。

※表2

 参照

表 1

令和 2 年度事業会内研修（実施）

実施予定月	研修名	責任部署等
4 月	新人職員研修（3 日間）	介護課
	指定介護老人福祉施設重要事項と長期入所について	相談係
	個人情報保護（プライバシーを含む）について	相談係
	手洗い研修（不適切ケアチェック）	やなぎの里
5 月	認知症ケアについて	こうのとり荘
	感染症予防対策（手洗い実践）研修	コスモス荘
	ケアプランについて	コスモス荘
	ガウンテクニックについて	コスモス荘
	介護研修「事故防止」	やなぎの里
	感染症・嘔吐物処理実践研修	介護係
6 月	総合防災訓練・防犯訓練	事務係
	食中毒の基礎知識	コスモス荘
	移乗介助（不適切ケアチェック）	やなぎの里
7 月	こうのとり荘ケアプランの流れについて	介護係
	「食事介助、嚥下体操」「ガウンテクニック、フェイスシールド」の確認	やなぎの里
	感染症嘔吐物処理実践研修	コスモス荘
8 月	令和 2 年度考課者研修（法令遵守指導を含む）	総務課
	身体的拘束適正化・事故防止について	コスモス荘
	感染症嘔吐物処理実践研修	コスモス荘
9 月	拘束なき介護について	介護係
	事故防止について（事故発生等緊急時の対応に関する研修）	介護係
	接遇マナー研修（電話対応）	コスモス荘
10 月	総合防災訓練	事務係
	感染症嘔吐物処理実践研修	介護係
	接遇マナー研修（言葉使い）	コスモス荘
	マナー研修、酸素ボンベ取り扱い	やなぎの里
11 月	感染症（インフルエンザ、感染性胃腸炎）について	医務係、調理係
	感染症嘔吐物処理実践研修	いちごの里
	身体拘束適正化・事故防止について（スピーチロック）	コスモス荘

12月	令和2年度人事考課幹部ミーティング	管理職
	口腔ケアについて	相談係
	感染症（インフルエンザ等）対策研修	コスモス荘
1月	アンダーマネージメント研修	コスモス荘
	感染症・嘔吐物処理実践研修	コスモス荘
	嘔吐物処理研修	やなぎの里
2月	看取り介護について	介護係
	人生の最終段階におけるケアについて	医務係
	リハビリについて（体位変換等）	コスモス荘
3月	安全で安心な介護技術	やなぎの里
	腰痛体操	機能訓練指導員
その他	マナー研修(各係内において定期的に実施)	こうのとり荘

表2 令和2年度地域交流行事（実施）

実施予定月	交流行事	対応事業所・実施場所等
4月	塩津育成会廃品回収	こうのとり荘・コスモス荘
6月	塩津区クリーン作戦	塩津区
7月	塩津中学部廃品回収	こうのとり荘・コスモス荘
8月	沖加陽区クリーン作戦	沖加陽区
10月	塩津区(育成会・中年会)だんじり訪問	こうのとり荘・コスモス荘
11月	塩津育成会廃品回収	こうのとり荘・コスモス荘
その他	①介護福祉士養成校や教諭志望大学生の要請に応じ、実習生の受け入れを行います。	各事業所

II 理事会・評議員会及び評議員選任・解任委員会

1 役員、評議員及び評議員選任・解任委員の異動

(1) 理事について

・異動はありません。

(2) 監事について

・異動はありません。

(3) 評議員について

- ア 山本宏治評議員⇒児島義人評議員(兵庫県立日高高等学校 学校長)
- イ 坂井栄実評議員⇒鈴木与志雄評議員(塩津区 区長)

(4) 評議員選任・解任委員について

- ・異動はありません。

(5) その他

- ・特にありません。

令和2年度末の役員及び評議員は、次のとおりである。

社会福祉法人 北但社会福祉事業会
職員配置表（令和3年3月31日現在）

このとり荘

（単位：人）

職 種	配置人数	摘 要
所 長	1	
事務員	5	
生活相談員	5	(育児休業者1名を含む)
介護職員	56	(短時間雇用職員5名、育児休業者3名を含む)
看護職員	7	(育児休業者1名を含む)
介護支援専門員	2	(兼務の介護職員1名を含む)
機能訓練指導員	3	
栄養士	1	
調理員	13	(短時間雇用職員3名を含む)
用務員	2	(短時間雇用職員1名を含む)
当直員	2	(短時間雇用職員2名)
医 師	—	(豊岡市医師会4名)
合 計	97	(短時間雇用職員11名、育児休業者5名を含む)

コスモス荘

（単位：人）

職 種	配置人数	摘 要
所 長	1	
事務員	1	
生活相談員	1	
介護職員	10	(短時間雇用職員1名を含む)
主任支援員	1	
訪問介護サービス提供責任者	1	
特定施設計画作成者担当者	1	
看護職員	2	
栄養士	1	
調理員	5	(短時間雇用職員1名を含む)
用務員	2	(短時間雇用職員2名)
夜間専門員	3	(短時間雇用職員3名)
医師	—	(豊岡市医師会1名)
合 計	29	(短時間雇用職員7名を含む)

加陽いちごの里

(単位:人)

職 種	配置人数	摘 要
センター長	(1)	(看護職員が兼務)
生活相談員	2	
介護職員	6	(短時間雇用職員 1名を含む)
看護職員	3	(短時間雇用職員 1名を含む)
機能訓練指導員	(2)	(看護職員が兼務)
用務員	2	(短時間雇用職員 2名)
合 計	13	(短時間雇用職員 4名を含むを含む)

豊岡やなぎの里

(単位:人)

職 種	配置人数	摘 要
センター長	(1)	(生活相談員が兼務)
生活相談員	3	
介護職員	9	(短時間雇用職員 1名を含む)
看護職員	2	(短時間雇用職員 2名)
機能訓練指導員	(2)	(看護職員が兼務)
合 計	14	(短時間雇用職員 3名を含む)

こうのとりに宅支援センター

(単位:人)

職 種	配置人数	摘 要
センター長	(1)	(介護支援専門員が兼務)
介護支援専門員	4	(短時間雇用職員 1名を含む)
合 計	4	(短時間雇用職員 1名を含む)

総 合 計	157	(短時間雇用職員26名、育児休業者 5名を含む)
-------	-----	--------------------------